

日本計画行政学会中国支部第21回大会



期 日 2006年6月10日(土)
会 場 広島大学東千田キャンパス
開 会 10:30

第Ⅰ部 公開研究会

会 場 総合校舎 207 教室
進 行 伊藤敏安／広島大学

演 題 国土形成計画について
講 師 矢田俊文氏／北九州市立大学長

1941年生まれ。法政大学教授、九州大学教授、同副学長、同大学院経済学研究院長などを経て2005年から現職。経済地理学、産業構造論。主著として『地域構造論の軌跡と展望』『21世紀の国土構造と国土政策』『国土政策と地域政策』など。国土審議会委員。

講 演 10:30～11:50
意見交換 11:50～12:10

※12時15分から総合校舎1階「会議室」で理事会を開催いたします。

第Ⅱ部 研究報告1

会 場 総合校舎 207 教室
座 長 松水征夫／広島大学

※発表35分、意見交換・質疑応答10分です。

13:30～14:15

黒瀬誠氏／電力中央研究所（中国電力）、大塚章弘氏／電力中央研究所

「産業別開業率にみる地域間格差の要因」

14:15～15:00

吉村弘氏／北九州市立大学

「山口県の企業・行政からみた広島市及び福岡市」

15:30～16:30 《特別報告》

安部一成氏／山口大学名誉教授

「『地域開発』への一参画者の回顧と反省」

※特別報告は発表 45 分程度、意見交換 15 分程度の予定です。

第Ⅱ部 研究報告 2

会場 総合校舎 205 教室

座長 戸田常一／広島大学

※発表 35 分、意見交換・質疑応答 10 分です。

13:00～13:45

和田崇氏／地域科学研究所

「計画行政と創発まちづくり」

13:45～14:30

賀谷秀幸氏／中国電力

「NPO法人の社会的役割と認知度—中国地域におけるNPO法人の現状と課題—」

14:30～15:15

藤本典嗣氏／駒澤大学、九州支部

「『生活圏域』の特質と階層性—中国地方の生活圏域における事業所立地分析—」

第Ⅲ部 総 会

会 場 総合校舎 207 教室

時 間 16:30 ～ 17:00